

糖尿病の重症化予防のために 歯科健診を受けましょう!



歯周病

40歳を過ぎると7割以上が
歯周病
(2016年歯科疾患実態調査)



糖尿病

日本の糖尿病患者数は推定
約1,000万人
中高年の5人に1人が糖尿病
(2016年国民健康・栄養調査)

本当は怖～い糖尿病

適切な治療を怠ると、やがて全身にさまざまな合併症を起こすのが糖尿病の特徴です。

● 主な糖尿病の合併症

糖尿病網膜症は
中途失明の原因
の上位にあり、
年間約3,000人
が視力を喪失

糖尿病腎症により
年間約1万6,000人が
人工透析を開始

神経障害は
壊疽などの
原因に

● 歯周病も糖尿病の合併症の一つです

糖尿病

網膜症
腎症
神経障害
足病変
動脈硬化性疾患
歯周病

知っていますか?

糖尿病と歯周病の深い関係

- 糖尿病が悪化すると免疫力が低下し、感染症である歯周病が進行しやすくなります。
- 歯周病が悪化すると血糖値を下げるインスリンの働きが悪くなり糖尿病が進行すると言われています。



歯周病管理されている糖尿病患者の口腔内

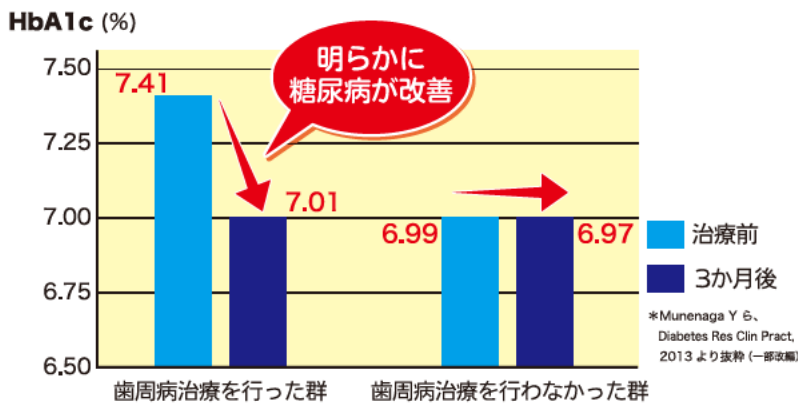


重度歯周病を併発している糖尿病患者の口腔内

糖尿病と歯周病の関連メカニズム



歯周病治療による糖尿病の改善



HbA1cとは

赤血球の中に含まれるヘモグロビン(血色素)に糖(グルコース)が結合したもので、過去1~2か月間の平均的な血糖コントロール状態を推測できます。糖尿病の確定診断の指標となったり病気の経過を観察するのに役立ちます。

上のグラフは糖尿病の方で歯周病治療を行った群と行わなかった群のHbA1c値の変化を表したものです。治療開始から3か月でHbA1c値を測定し比較しました。

グラフより歯周病治療を3か月継続することによりHbA1c値の改善が明らかに認められます。



自覚症状が少ない糖尿病と歯周病に大切なのは定期的な検診による早期発見・早期治療です。早期に並行して治療することで、相互の進行防止と改善が図れます。

糖尿病や予備群の方は、かかりつけ歯科医院で歯科健診を受けましょう!